



たまな市議会だより

平成29年
12月定例会
平成30年2月1日発行
NO.49



▲被災者役をトリアージ(識別救急)するDMAT(災害派遣医療チーム)



▲負傷者役を搬送する消防団員

■五名町小学校区を対象に実施され

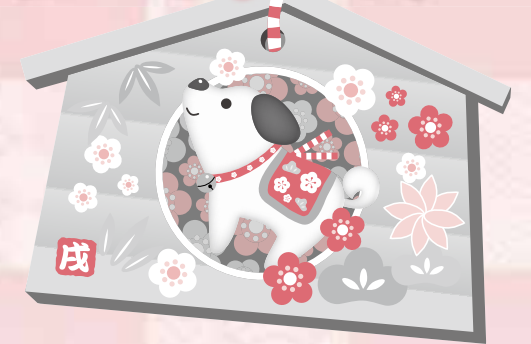
た五名市総合防災訓練
(平成29年11月26日)

五名市マスコット
「タマにゃん」



- 新春あいさつ…………… P2～P3
- 臨時会・定例会報告…………… P4～P5
- 委員会報告…………… P6～P7
- ここが聞きたい！一般質問 16名登壇…………… P8～P15
- 市民の声「成人としての抱負、将来の夢・希望」… P16

謹賀新年



新 たな気持ちで、
市民の笑顔のために
頑張ります！

吉田 憲司



今 年一年市民の幸せは
議員の力で
新玉名を創る
一瀬 重隆



初 心を忘れず
明るい未来を創る為
尽力して
まいります
坂本 公司



女 性目線で皆様の声に
行動力120%で
お応え
致します！
吉田 真樹子



市 民目線の
政治を推進します
赤松 英康



12 年間の経験を
玉名市発展と市民の
幸福を願ひ
頑張ります
江田 計司



幸 多い一年で
ありますよう
お祈り申し
上げます
近松 恵美子



市 民が実感できる
玉名市を目指して
全力投球
します
嶋村 徹



情 報公開を旨とし
市民の負託に応える
議会を
目指します
内田 靖信



謹 賀新年!!
すべての玉名市民に
幸福の
新風を!!
福嶋 讓治



謹 賀新年 新しい玉名
の始まりに想う事、
有言実行
一直線
古奥 俊男



皆 様と共に未来を創
る。住みよい玉名を
目指して
政策提言
北本 将幸



新 会派誕生
「創政未来」皆様の
声を力に!!
未来への責任
多田 隈啓二



福 祉、教育、
社会保障の充実で、
くらしの安心
求めます
前田 正治



玉 名市発展に市議の
職責をしっかりと
果たして
まいります
作本 幸男



新 体制になり
飛躍玉名を目指し
心機一転
チャレンジの年
松本 憲二



す べての子どもたちの
笑顔が輝く
玉名市を
めざします！
徳村 登志郎



市 民の皆様
に寄り添い、市政を
進展させて
まいります
城戸 淳



市 民の皆様
の幸福につながるよう
議員活動を
頑張ります
森川 和博



迎 春輝やく玉名と
市民の穏やかな
幸せを
祈ります
中尾 嘉男



市 民の声を市政に
生かし奉仕の精神が
生活身上
全身全霊
田畑 ひさよし



年賀状等のあいさつ状の禁止
議員は選挙区内の方に、答礼のための自筆によるものを除き、
年賀状・寒中見舞い等のあいさつ状を出すことを禁止されています。
この紙面をもって新年のごあいさつにかえさせていただきます。
市民の皆さまのご理解をお願いします。
玉名市議会

平成29年第7回定例会 議案の審議結果

■全会一致で承認、可決した議案

議番号	議案名	議番号	議案名
議第87号	平成29年度玉名市一般会計補正予算(第8号)	議第109号	平成29年度玉名市水道事業会計補正予算(第3号)
議第88号	平成29年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	議第110号	平成29年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第3号)
議第89号	平成29年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第111号	平成29年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第3号)
議第90号	平成29年度玉名市水道事業会計補正予算(第2号)	議第112号	玉名市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第91号	平成29年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	議第113号	玉名市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第92号	平成29年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	議第114号	玉名市教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第93号	玉名市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議第115号	玉名市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第94号	玉名市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議第116号	工事請負契約の締結について
議第97号	指定管理者の指定について	議第117号	公平委員会委員の選任について
議第98号	指定管理者の指定について	議第118号	監査委員の選任について
議第99号	工事請負契約の締結について	議第119号	監査委員の選任について
議第101号	工事請負契約の変更について	議第120号	監査委員の選任について
議第102号	教育長の任命について	議第121号	玉名市隣保館条例等の一部を改正する条例の制定について
議第103号	人権擁護委員候補者の推薦について	議員提出第0号	議会改革推進特別委員会の設置について
議第105号	平成29年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	議員提出第7号	議会広報広聴特別委員会の設置について
議第106号	平成29年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	議員提出第8号	公共施設等建設特別委員会の設置について
議第107号	平成29年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第2号)	議員提出第9号	玉名市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
議第108号	平成29年度玉名市九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計補正予算(第3号)	意見書案第4号	道路整備予算の総額確保及び道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律による補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書の提出について

■賛否の分かれた議案

議 案		坂本 公司（新生ウ）	吉田 真樹子（創政未来）	吉田 憲司（創政未来）	一瀬 重隆（自友ウ）	赤松 英康（市民改革）	古奥 俊男（新生ウ）	北本 将幸（創政未来）	多田 隈啓二（創政未来）	松本 憲二（自友ウ）	徳村 登志郎（公明党）	城戸 淳（新生ウ）	西川 裕文（新生ウ）	嶋村 徹（市民改革）	内田 靖信（自友ウ）	江田 計司（無党派）	近松 恵美子（新生ウ）	福嶋 譲治（無党派）	前田 正治（共産党）	作本 幸男（新生ウ）	森川 和博（市民改革）	中尾 嘉男（新生ウ）	田畑 ひさよし（市民改革）	議決結果	
議第95号	玉名市奨学基金条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	欠席	×	○	○	議長	○	○	原案可決 （賛18、反2）
議第96号	玉名市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	欠席	×	○	○	議長	×	○	原案可決 （賛17、反3）
議第104号	平成29年度玉名市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	欠席	○	○	○	議長	○	○	原案可決 （賛18、反2）

※新生ク…新生クラブ／自友ク…自友クラブ／創政未来…創政未来／市民改革…市民改革クラブ／無党派…会派に属さない議員

陳情 審議結果

	件名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
陳第7号の1	玉名中学校の通学路の安全確保を求める陳情	建設経済委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)
陳第7号の2	玉名中学校の通学路の安全確保を求める陳情	文教厚生委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)

人事

教育長及び各委員の任命・選任・推薦について同意しました。(敬称略)				
★教育長	いけだ 池田 誠一	せいいち 忠士 (岱明地区)		
★人権擁護委員候補者	なかはら 中原 だだし 誠一			
★公平委員会委員	くろだ 黒田 せいいち 誠一			
★監査委員	もとだ 元田 みつひろ 充洋	さかもと 坂本 なおこ 直子	さくもと 作本 ゆきお 幸男	(議会選出)
玉名市選挙管理委員会委員及び補充員選挙により次の方が当選されました。(敬称略)				
★玉名市選挙管理委員会委員	かじやま 梶山 こうじ 孝二 (玉名地区)	はらぐち 原口 かずよし 和義 (岱明地区)	まつもと 松本 なるひこ 稔彦 (横島地区)	
	たちかわ 立川 やすし 泰 (天水地区)			
★玉名市選挙管理委員会補充員	たなか 田中 たけひろ 武弘 (玉名地区)	にしはま 西濱 つかさ 司 (岱明地区)	やました 山下 せいいち 誠一 (天水地区)	
	ながい 永井 まさじ 正治 (横島地区)			

金栗四三PR推進室スタート

平成29年第6回臨時会 議案の審議結果

■全会一致で可決した議案

議番号	議案名
議第85号	専決処分事項の承認について 専決第10号 平成29年度玉名市一般会計補正予算(第6号)
議第86号	平成29年度玉名市一般会計補正予算(第7号)

平成29年第6回臨時会が11月16日から17日の2日間で開催された。

市長提出議案2件を上程。議案の内容は一般会計補正予算で10月22日執行の衆議院総選挙に係る費用と金栗四三PR推進に係る費用など。採決の結果、いずれも全会一致で可決した。

市民会館建設工事費再積算業務委託可決。今後建設に向けて議論再開。

平成29年第7回定例会が、12月4日から25日まで開催され、平成29年度一般会計補正予算等34議案、陳情1件、意見書案1件、議員提出議案4件が審議され、いずれも可決・承認した。

平成29年度一般会計補正予算の内訳

■可決された主な事業

- ◎産地パワーアップ事業補助金 「794万7千円」
- ◎地域経済応援ポイント事業 「30万円」
- ◎市民会館建設工事費再積算業務委託料 「142万6千円」
- 意見書案は、国に対して道路整備予算の総額確保及び道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律による補助事業のかさ上げ措置の継続を求めるものであり、採択した。
- 議員提出議案中3件は、それぞれ議会改革推進特別委員会、議会広報広聴特別委員会、公共施設等建設特別委員会を設置するもので、もう1件は(※)議員間討議を規定する規則の整備を図るもので、いずれも可決した。
- 玉陵小学校屋内運動場建設工事に係る議第100号工事請負契約の変更については、執行部より、変更金額の積算の基礎となる掘削土の数量について、その積算過程に疑義が生じ、再度、精査する必要があるため、議案を撤回したいとの申し出があり、承認した。

※議員間討議とは

議員と執行部との質疑・応答のやり取りだけでなく、議員間の合意形成に向けて議論を尽くすべく議員間で自由かつ達な討議を行なうもの。

今期、総務委員会において、市民会館建設工事費再積算業務委託料について議員間討議を行なった。

主な討論

議第95号 玉名市奨学基金条例の一部を改正する条例の制定について

原案反対 前田 正治
これは、学生の保護者が市税を滞納している場合、奨学金を貸与しないようにするもので、子どもの進学、勉学の意欲を大きく阻害し、奨学金の趣旨にも反する。
憲法26条の教育を受ける権利は、親の経済的理由で左右されない。親の原因で子どもの将来の芽を摘み取ってしまう、冷たい市政は実施すべきでない。

議第96号 玉名市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

原案反対 前田 正治
公民館支館の活動は6小学校が玉陵小学校に統合後も、旧小学校区で継続するものとなっている。公民館支館位置の統合は、支館活動の拠点をなくすことであり、地域社会の自主性を阻害し、地域の疲弊に拍車をかけるものである。学校跡地利用における、3年間の猶予と矛盾するもので容認できない。

議第104号 平成29年度玉名市一般会計補正予算(第8号)

原案反対 江田 計司
合併特例債の期限が5年間延長される理由は、資材費高騰、人手不足、入札不調による事業の遅れが原因。市民会館は半世紀以上使用する建物。熊本地震の復旧で一番大変なときに、建設を急ぐ必要はあるのか。これまで反対してきた建設場所についても、いま一度市民の声を聞くべきではないか。

スクールバスの活用策の検討を

文教厚生

平成29年12月19日開催

■予算6件・条例2件・陳情1件

■主な審査項目

- ・29年度一般会計補正予算
- ・29年度国民健康保険事業特別会計補正予算
- ・29年度介護保険事業特別会計補正予算
- ・奨学基金条例の一部を改正する条例の制定
- ・公民館条例の一部を改正する条例の制定

■主な質問と回答

Q、私立保育園運営費負担金の増額による保育士の処遇改善額は。

A、経験年数がおおむね7年以上の副主任保育士で月額4万円、おおむね3年以上の職務分野別リーダーで月額5千円の加算を目安にしている。

Q、みなし仮設住宅の入居期間は2年であったと思うが入居者の現況はどうか。

A、入居者31世帯のうち5世帯の方が退去され、現在26世帯の方が入居されている。入居期間は原則2年間であったが、申請に

より1年間の期限延長が可能となった。

Q、小中学校の空調設備工事の進捗状況はどうか。

A、すべての工事を発注しており、完成は3月。

Q、玉陵小学校と大浜小学校のスクールバスの運行は民間バス事業者に委託することだが、市直営で運行し交通不便地域の解消等にも活用できないか。高齢者の免許証返納にもつながるのでは。

A、費用以外の目に見えない効果やPTAなどと合意がなされている点など総合的に勘案し民間事業者への委託としている。今後、きちんとした費用面の比較検証を行なう。

■陳情

玉名中学校の通学路の安全確保を求める陳情は、境川の河川改修工事により河川のルートが切り替われば流れもスムーズになり、ある程度の排水問題は解消される。必要であれば部分的に水路整備に取り組むことを確認し全員一致で採択された。

総務

平成29年12月15日開催

■予算2件、条例6件、その他4件

■主な審査項目

- ・29年度一般会計補正予算
- ・一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ・隣保館条例等の一部を改正する条例
- ・工事請負契約の締結

■主な質問と回答

Q、メリケンパークの公園や学校の運動場のど

A、桃田運動公園や歴史博物館等で確認され、施設管理者で焼却やごみ袋で出すなどの対応をしている。学校は小学校で16校、中学校で2校確認されておりPTAや教職員による除草作業やバーナーでの焼却を実施している。

Q、市民会館建設について、過去の議会において、何回となく否決され、建設工事費の高騰、合併特例債の延長の話がある中、今回、建築工事費再積算の提案理由は。

A、今回提案した理由は、建築工事費の再積算に1カ月以上かかるので、事業費を明確にして3月議会に提案するためには、この時期でないと間に合わないから。

Q、防災行政無線施設整備工事で、現在の防災無線の難聴地域や苦情等に対する配慮は。

A、改めて音達調査から入り、難聴地域解消をしながら工事を計画している。

Q、天水地区の戸別受信機等への対応は。

A、今回の計画では、戸別受信機は設置しないが、屋外子局を増やすなどの計画をしている。調査の結果、それでも難聴地域があった場合は、戸別受信機の活用も考えられるが、まずは計画に沿って努力するとともに、災害メールで情報を受信できるなどの工夫も考えていきたい。

■委員間討議

○市民会館建設費再積算業務委託料について
・市民広場公園に建設すること自体は反対である。今回の市民会館建設費再積算関連予算を容認すれば、市民広場公園に建設することを容認したかによりとらえられるが、今回の再積算により建設費が今後提案されたときに改めて議員としての意思を表明する機会はある。今回計上されている予算は、本体工事等の費用を再積算するための予算で、とにかく今回はその費用を認めるべきである。

地域経済応援ポイント事業で、経済活性化を！ 建設経済

平成29年12月18日開催

■予算10件・条例1件・その他2件

■主な審査項目

- ・29年度一般会計補正予算
- ・指定管理者の指定

■主な質問と回答

Q、スポーツ台宿等の需要調査とは。

A、玉名圏域定住自立圏共生ビジョンに基づく、1市2町（玉名市・玉東町・和水町）の取り組みで、まず今年度、スポーツ施設のデータ整理、合宿等の受け入れ環境の分析、大学・企業のスポーツクラブ等へのヒアリング調査等を行ない、次年度以降に対象者の選定を行なう予定。

Q、地域経済応援ポイント事業の内容は。

A、この事業は、使用されないまま期限切れなどで失効しているクレジットカードなどのポイントを、各自自治体で使用できるポイントなどに変換することとで、消費者のポイント等の使途が広がるとともに、各自自治体や地域の消費を拡大し、地域の活性化を図るものである。マイナンバーカードの民間活用部分「マイキー」を

活用した取り組みで、現在実証事業の段階で、全国で34自治体がこの事業に参加している。玉名市では、協同組合たまなスタンプ会の加盟店で利用できることになる。

Q、岱明機の里と岱明コミュニケーションセンターでは、これまで、指定管理者により、どのような地域活性化があったか。

A、岱明機の里では、地元の要望に応じた仕入れや岱明コミュニケーションセンターの宿泊者への食事提供などで売上を伸ばしている。岱明コミュニケーションセンターでは、直営時代よりも管理委託料が減少し、近年は入館者も増加しており、宿泊者も災害復旧関連の需要もあり、増加した。

■陳情

玉名中学校の通学路の安全確保を求める陳情については、委員から、県の境川改修工事が終わるまでまだ数年もかかる見込みで、その間、年に何回か道路が冠水し、住民は困り続けることになる。何らかの対策を講じるべき、などの意見があり、全員異議なく採択すべきものと決した。

各特別委員会の

構成委員の紹介

（○は委員長、●は副委員長、敬称略）
平成29年12月4日 選任

◆議会改革推進特別委員会

（定数8名）

◎近松恵美子
○多田限啓二
坂本 公司
北本 将幸
松本 憲二
城戸 淳
嶋村 徹
江田 計司

◆公共施設等建設特別委員会

（定数8名）

◎田畑 久吉
○福岡 讓治
吉田真樹子
吉田 憲司
一瀬 重隆
古奥 俊男
西川 裕文
森川 和博

◆議会広報広聴特別委員会

（定数8名）

◎北本 将幸
○徳村登志郎
吉田真樹子
吉田 憲司
一瀬 重隆
赤松 英康
古奥 俊男
多田限啓二

3月定例会予定

2月19日 月曜	26日 月曜	3月7日 水曜	8日 木曜	9日 金曜	12日 月曜	13日 火曜	14日 水曜	15日 木曜	16日 金曜	19日 月曜	26日 月曜
議会運営委員会	定例会開会	一般質問	一般質問	一般質問	総務委員会	総務委員会	建設経済委員会	建設経済委員会	文教厚生委員会	文教厚生委員会	採決 定例会閉会

※都合により変更になることがあります。



城戸 淳
(新生クラブ)

旧庁舎跡地活用には イベント広場の整備を！

議員 現在、旧庁舎跡地活用の構想は。また、イベント広場として活用整備しては。

企画経営部長 構想は白紙の状態であり、活用方法についての検討を進めたい。イベント等開催要望があるようなら、柔軟に対応したい。

議員 中心市街地の活性化や玉名のまちづくりには、「まちづくり会社」の設立が必要であると思うが、見解は。

企画経営部長 まちづくり会社設立においてはさまざまな課題があるため、今後、近隣市町村で取り組んでいる事例も含め、調査研究を行なっていく。

玉名中学校屋内運動場の 管理計画の見直しを望む！

議員 公共施設総合管理計画で平成31年に計画している玉名中学校屋内運動場の大規模改修内容は。また、早期の建てかえを望むが見解は。



▲外壁と屋根を修理する玉名中学校屋内運動場

教育部長 まずは公共施設長期整備計画に基づき外壁・屋根等の改修を実施するが、長寿命化が困難な場合や生徒数の増加等増改築が必要になれば、状況に応じ検討する。

新市長の公約について！

議員 公約の中で、子ども医療費の現物支給の時期は。また、学校施設のトイレ洋式化の計画内容は。さらに、地域でお金の還流する仕組みとは。

市長 子ども医療費の現物支給は、平成30年10月ごろから実施予定。学校トイレについては、段階的な改修で50%以上を洋式化する。地域でお金の還流する仕組みについては、マイキープラットフォームを推進していく。

※公共施設総合管理計画の大倉団地蛇ヶ谷公園野球場についても質問した。



田畑 ひさよし
(市民改革クラブ)

市民会館建設の実態と 方向性について

議員 税の無駄遣いは許さない。大、小ホールを併設した市民会館は今の時期に決定が必要。社会資本総合整備交付金約7億円の活用、また合併特例債で70%の交付税措置が利用できるため、約40億円の建設費が約10億で済む。遅れると全額40億円が、自治体負担となるので早急に決定を。

市長 市政に携わる上での基本として限られた財源を効率的に使い、より大きな効果を得たい。財政負担の増は避けるべき。検証の結果、建設位置は市民広場公園とし、国の交付金と合併特例債を財源に、早期に完成させたい。

玉名市総合体育館の 空調設備について

議員 6月議会でこの事案に関し、多くの指摘、意見、要望を発言して、仕様書に明記された機器での設備施工を強く要望した。その後、実施施工はど



▲総合体育館、適切な機器で空調整備を

う判断されたのか。

建設部長 業者より設計とは別メーカーでの承認願いが出された。製品的能力など比較検討を行なったが、同等と認められず原設計の使用で承諾した。

議員 岱明コミュニティセンター及び岱明磯の里の活性化のため、さらなる企画性を要望。

産業経済部長 県北唯一の松原海水浴場を含めた鍋松原海岸一帯が活性化するように、両施設の連携をとりながら利用者のニーズに沿った事業を展開していきたいと考えている。

議員 公立玉名中央病院の新組織移行について、病床数や人口減を考慮し、将来に負の遺産を残さぬ設置を。

総務部長 玉名地域保健医療センターとの経営統合で誕生する新病院は、法人機構の運営で独立採算の安定した熊本県北の基幹病院として整備する。



近松 恵美子
(新生クラブ)

市民会館建設 駐車場不足の見直しは

議員 今まで議会で反対が多かった市民広場での建設案をどう見直したのか。

市長 実質的な財政負担が大幅に増える代替案は選択できない。ただし、福祉センター駐車場の課題を改善するため、周辺一帯の公共施設駐車場の運用改善や、買収による拡張も考えている。

議員 現在、市民広場に駐車されている車の駐車先は確保できるのか。

市長 建物本体を東へ移動し、福祉センター南側駐車場を広げて満車だった場合も博物館駐車場への動線確保や市職員駐車場の運用を見直し確保する。

議員 小ホール不要論もあるが、展示会や販売会、フリーマーケット等に活用できる多目的ホールとして十分機能する施設になるよう、さらに検討を。

企画経営部長 小ホールは、平土間での多目的な利用もでき、営利活動の会場としても利用が可能になる。今後関係団体と相談し適切な運用を図る。



前田 正治
(共産党)

高校3年生まで、 医療費無料化を

議員 子ども医療費、現物給付の実施時期はいつなのか。また、助成内容について、従来どおりで変更はないか。

健康福祉部長 子ども医療費の現物給付は、現在準備を進めており、平成30年10月の導入を目指している。助成対象者は中学校修了前までに変更はなく、外来について玉名郡市医療機関から熊本県内医療機関へ拡大して現物給付を実施予定である。入院と県外医療機関については、従来どおり償還払いを予定している。

議員 ひとり親家庭医療費助成についても、現物給付になるか。

健康福祉部長 ひとり親家庭医療費助成は、こども医療費の現物給付に伴い中学校修了前まで現物給付になるが、高校生と20歳未満の子どもの扶養している保護者の医療費は償還払いを続けていく。

議員 医療費無料を高校3年生まで引

岱明町公民館建設 市長の考えは

議員 岱明町公民館建設は岱明町地区の方々の悲願である。早期建設を望むが、市長の考えは。

市長 老朽化した施設の状況や財源の問題を踏まえると、これ以上結論を先延ばしする時間的余裕もそれほどないため、早急に検討を進め、しかるべき判断を示したいと考えている。

議員 区長の方々にも、併設案の設計図や利用者が併設に反対する理由を丁寧に伝えたい。

市長 相反する請願・陳情を重く受けとめ、早期に検討し方針を決め、市民や議員の皆様にしつかりと説明したい。※そのほか、小規模多機能型居宅介護施設についても質問した。



▲駐車場として利用されている市民広場公園

き上げるのに必要な額は2千200万円、財政調整基金の0.35%だ。決して難しくはない。山鹿市、和水町、玉東町でも実施している。市長の見解は。

市長 これまで子ども医療費助成は償還払いだったが、このたび、現物給付を導入することに決定した。医療費助成対象者を6歳まで、小学校修了前まで、中学校修了前までと順次拡大を図ってきており、現在のところはまず、現行制度どおり中学校修了前までと考える。

議員 平成30年10月までには高校3年生までの引き上げはできなくても、市長の任期中に実施する考えはあるか。

市長 いつまでに実施するというのではなく、現段階では、現行の中学校修了前までの医療費助成を実施する計画である。





北本 将幸
(創政未来)

市長の掲げる10年ビジョンの まちづくりについて問う！

議員 人口減少対策として定住促進に
対する施策は。

市長 定住促進補助や定住相談会、お
ためし暮らし、空き家バンク制度等を
さらに充実した内容で展開できるよう
官民連携を図り積極的に推進する。

議員 待機児童の解消、学童保育の充
実についての見解は。

市長 待機児童解消に有効な保育士の
確保に向け、その処遇の改善を図って
いる。学童保育については定員拡大や
クラブの増設などを進めている。

議員 教育施策としての学校統廃合の
今後の計画は。

市長 天水中学校区は保護者の意向を
踏まえながら、今後も説明会を開催し
たい。玉南中学校区は平成30年度から
有明中学校区は32年度から説明会を開
催したい。

議員 学校規模・配置適正化計画の見
直しについての見解は。

市長 6小学校を一度に統合した玉陵
小学校の検証を行なう。天水中学校区
で要望のある段階的な学校再編も、学
校再編の一つの選択肢にしたい。

議員 大河ドラマを活かした観光施策
としてのフルマラソンの実施について
の見解は。

市長 民間での開催の話が上がってい
る。民間の機動力を生かす中で行政は
その推進体制を整え、協力・支援を行
ない地域を挙げて取り組んでいきたい。

議員 市長のビジョンを明確にするた
め、立地適正化計画を策定してはどうか。

市長 玉名市都市計画マスタープラン
との整合性を鑑み、人口減少社会に対
応できる
コンパクト
で持続
可能なま
ちづくり
に向け、
誰もが暮
らしやす
いまちを
目指し計
画策定に
取り組ん
でいく。



▲4月に開校予定の玉陵小学校

新市長に伺う

議員 現玉名市の課題とその取組みに
ついて。

市長 本市には、市民会館建設、病院
建設など建設関連の施策をはじめ、新
玉名駅周辺整備、商工業の振興や企業
誘致、子ども医療費の問題や高齢者の
免許返納者への福祉施策など、多くの
課題が山積している。その一つ一つを
迅速かつ丁寧に取り組んでいくことが
必要であり、それに取り組む市役所内
部の改革も必要と考える。職員が仕事
に対する誇りを持ち、明るく活き活き
と仕事ができることが市民サービス上
の第一歩と考え、私自身も率先して
行動し、課題に取り組んでいく。

新玉名駅駐車場有料化は？



松本 憲二
(自友クラブ)

議員 平成30年3月で開業後まる7年
を迎える新玉名駅については、駐車場の
有料化の検討を以前から質問してい
る。駐車場の現状はどうか。また、具
体的な有料化の時期についての考えは
あるのか。

建設部長 平成29年5月より、西側駐
車場を暫定的に開放したことにより、
混雑は見られなくなった。しかし、9
月より舗装工事のために閉鎖したとこ
ろ、混雑が以前よりも多くなった。そ
のため、現在は舗装工事の未施工部分
を開放しているが、行楽シーズンや福
岡市でのイベント等で混雑するので、
週末は駐車場整理を行なっている。有
料化時期については、市長から指示を
受け、有料化の場合の管理形態や料金
体系を調査・研究している。市民にな
るべく負担がかからないように、平成
31年度からの有料化を検討している。



▲有料化を検討中の新玉名駅駐車場
(現在造成中の西側駐車場)



西川 裕文
(新生クラブ)

大河ドラマを活用した 誘客施設について

議員 大河ドラマ「いだてん」による
交流人口の増加が一過性のものとなら
ないよう、これを機に、金栗四三記念
館の建設を計画してはどうか。また、
大河ドラマ館建設やドラマ出演の俳優
の皆さんを市にお呼びする計画はある
のか。

産業経済部長 金栗四三記念館の建設
については建設費用や維持費、経済効
果等を検証する。ドラマに関するイベ
ント等を実施する中で、出演者を招く
ことが可能かどうかについて検討する。

議員 平成31年度より、小学校運動部
活動は、社会体育へ完全移行するが、
準備は順調に進んでいるのか。また、
文化部活動はどうなるのか。

教育部長 市及び学校の各検討委員会
で移行に向け必要な検討が行なわれて
いる。また、コーディネーターが学校
訪問し助言も行なっている。文化部活
動は運動部活動と同様に、学校主体で

の実施は継続しない方向で検討中であ
る。

議員 11月26日実施の玉名市総合防災
訓練の趣旨は何であったのか。

総務部長 今回の防災訓練は、菊池
川・繁根木川の氾濫を想定し、玉名町
小学校区住民の避難訓練、災害対策本
部設置訓練や災害救助訓練等を行ない、
市民の防災意識の高揚と各種関係機関
の連携強化、共助のかなめである自主
防災組織の組織率向上を目的に実施し
た。

議員 防災行政無線が聞こえづらい地
域についての対応は。

総務部長 調査を進め、屋外子局の増
設や電話応答機能を導入し、聞こえづ
らい地域の解消を図る。



▲炊き出し訓練に参加した玉名女子高食物科の皆さん

相談に応じていく。

SNSによる情報発信について

議員 市の情報発信に、タマにゃんの
公式ツイッターは活用されているか。

産業経済部長 タマにゃんツイッター
は平成28年に「ゆるキャラグランプリ」
にエントリーした際に開設した。

タマにゃんの日々の活動や市内で開催
される主に観光関連のイベント情報な
どを写真や動画を交えて発信している。
議員 今後SNSを使って市の情報を
どうやって広めていくのか。

総務部長 情報の即時性や拡散性の高
さなどSNSの特性や若い世代で広く
浸透していることなどを踏まえ、市公
式SNSの開設やSNS利用者が共感
できるような取り組みなど、SNSを
活用した情報発信を検討していく。



▲言語療育の現場の様子



吉田 憲司
(創政未来)

医療体制と消防力について

議員 現在の公立玉名中央病院では、救急車の受け入れ拒否や救急車で病院間搬送が目立つ。建設予定の新病院は、どのような医療機関を目指すのか。

総務部長 新病院整備基本構想の主な柱として、断らない救急医療体制の構築、熊本地震を教訓に大規模な災害時にも住民の安全・安心を守る地域災害拠点病院として万全の施設整備、玉名郡市医師会との協力のもと、夜間・休日の小児救急診療を目指すこととしている。また、新たに脳神経外科や救急科の整備も計画されている。

議員 玉名消防署が、築地地区にある消防本部と統合され、新たに、玉名工業高校東側に移転建設予定だが、玉名市管内の消防力は維持できるのか。

市長 今回の計画は、管轄する2市4町の消防力の充実に向上を目的としたものである。建設位置は、検討委員会による慎重な議論の結果であり、適切なものと認識している。今後も玉名市の安心安全のため防災対策に積極的に取り組んでいく。



▲現在の玉名消防署

大河ドラマ「いだてん」のPRについて

議員 豪華キャストが決定したが、市民の盛りあがり、いまひとつのようを感じる。大勢の市民で、短い距離をパレードのように走るイベントを企画し、市内外にPRしてみては。

市長 民間団体を中心とした「玉名市いだてん地域振興協議会」の中で市民が盛り上がりを出し出すイベント等についても提案する。



古奥 俊男
(新生クラブ)

新幹線新玉名駅の周辺開発について

議員 新玉名駅の周辺開発は市の最重要案件とするのか。

市長 新玉名駅周辺開発は、市の最重要案件事項の一つであると考えられている。これまで、民間活力の導入による周辺開発を進めてきたものの、遅々として進んでいない現在の状況を打破するために、現在、新幹線新玉名駅周辺の開発整備について計画を策定しており、今後、公共インフラの整備といった具体的な取り組みを進めることで、周辺開発を急ピッチで加速させていきたいと考えている。

議員 県道玉名八女線（通称）東西線の整備について。

建設部長 本路線の整備状況は、県工事区間の県道玉名八女線が平成27年3月に供用開始され、新玉名駅周辺の交通状況が落ち着くまで1年程度を見越し、平成28年度に新玉名駅周辺市道の交通量調査を行なった。また、平成29



▲開発が進んでいない新玉名駅前の現状

年度に将来の交通量の推計を行っており、平成30年度には、東西線の概略設計を行なう予定で整備に向けて着実に進捗している。

議員 地方独立行政法人くまもと県北病院機構による病院建設地の周辺整備について。

建設部長 新病院建設地から石貫・三ツ川方面へ向かうアクセス道路の市道大坊永安寺線は、一部狭小の区間があり、大型車両が通行すると車両の離合がスムーズにできない状況である。市としても県道玉名八女線（通称東西線）と同様に、本路線も重要な道路として位置づけている。また、病院開業後には、交通量も増加することが十分予測されるため、開業までには道路の拡幅を行ないたいと考えている。



多田 隈 啓二
(創政未来)

教育行政について

議員 本市の小中学校における、ICT教育の現状と課題についてお伺いする。

教育部長 パソコンの整備状況は、校務用・教育用パソコンともに100%に達している。デジタルテレビ型またはプロジェクター型の電子黒板の整備状況は、全小中学校の普通教室の約81%に達し、玉名町小中学校と玉陵小学校の校舎の完成に伴い、平成29年度中に、整備率100%に達する。今後もICT機器の積極的な活用を推進したい。

本市農業政策について

議員 平成30年産から減反が廃止されるため、生産農家の皆さんが大変心配されている。交付金減額についてお伺いする。

産業経済部長 玉名市の米の交付金額は、平成29年度の見込み額では、交付



吉田 真樹子
(創政未来)

税滞納者と生活困窮者支援について

議員 税滞納者については、どのような取り組みを実施されているのか。

市民生活部長 滞納したまま放置している場合などは、厳正に滞納処分を行なっている。納税意識の啓発には租税教育が重要で、毎年租税教室や税に関する作文募集を行なっている。今後関係機関と連携し、租税教育の推進を図る。

議員 生活困窮者支援への状況と今後の取り組みは。

健康福祉部長 平成27年度から生活困窮者自立支援法に基づき生活困窮者自立支援制度を実施。相談件数は年々増加傾向。生活困窮者に対しては、今後も相談から自立に至るまで、関係機関との連携を図り、支援を行なう。

議員 フードバンク活動での効果と今後の課題は。

健康福祉部長 困窮相談で食べるものに困っている方への食糧支援は、その

対象者1千5百28人、対象面積2千49ヘクタール、直接支払交付金額1億5千万円程度となっている。

議員 暗渠事業について、発注前の金額説明と乖離がある中で、なぜ、農業者への再度負担金の増額説明と要望面積の変更説明をしなかったのか。また、申請の取り下げによる補助金の返還が生じた場合のペナルティーはあるのか。

産業経済部長 各地区の説明会で、国の事業政策の見直し、公共工事の発注となったこと、地区の地形や状況により工事費の変動が予測されることで個人負担額が変わること、さらに、近隣の工事費及び個人負担額を説明した。今後、工事取り下げにより、補助金返還が生じた場合、国・県の指導により翌年度以降、本市の補助事業について影響があると思う。



▲今回から行政の入札になる暗渠布設事業

場限りのものでなく自立に向けた支援につながっている。開設後1年を経過しているので検証し方向性を考えたい。

議員 心と身体 の健康や命の大切さの指導の現状は。

教育部長 各小中学校で、児童生徒の実態と段階に応じた計画を策定し、保健、体育、安全、食育の4分野で心身の健康管理に努める能力及び実践力を育成する学習指導を行なっている。

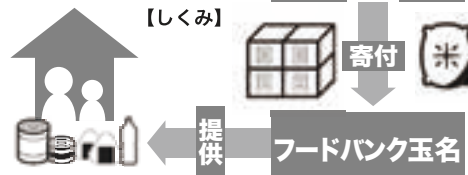
議員 市指定ごみ袋は、以前の平袋タイプと新しいレジ袋タイプの2種類つくれないか。

市民生活部長 ごみ袋のレジ袋タイプと平袋タイプの併用販売のコストや在庫管理及び販売の煩雑等の問題点について、再度検討を行なっている。

※そのほか、選挙費用の公費負担についても質問した。

「フードバンク」とは...

品質に問題がないにもかかわらず市場で流通できなかった食品を、企業や事業所から寄付してもらい、今日・明日の食べ物に困っている人へ提供する活動です。





は安全面や防犯面を考慮して、警備保障業務委託を継続し、適切な維持管理を

玉陵中学校区の小学校
閉校後の活用について
議員 玉陵中学校区の閉校後の校舎を含めた跡地をどう考えているか。
教育部長 跡地については、「新しい学校づくり委員会 保存継承・跡地利用部会」及び庁内の「学校再編に係る地域活性化対策検討会議」で検討している。各小学校区から、体育館とグラウンドは引き続き利用したいとの要望があり、最長3年間、水道・電気代等の維持管理費は市で負担し、清掃等は年間6万円地域にお願ひしたいと考えている。また、校舎等は安全面や防犯面を考慮して、警備保障業務委託を継続し、適切な維持管理を



▲玉名市上小田にある金栗四三氏のお墓と記念碑

金栗四三先生ゆかりの地である
小田地区周辺の振興について
議員 平成31年1月放映のNHK大河ドラマ「いだてん」を契機にした小田地区の整備を問う。
産業経済部長 平成29年度は来訪者の駐車場として大型バス5台、一般車両10台程度の駐車場整備を行ない、駐車場までの誘導案内看板を設置する。平成30年度は、お墓隣接地の駐車場整備やお墓斜面の改良、また、仮設トイレの設置について検討する。
行ない、また、遊具等の施設は撤去するなど、計画的に行ないたいと考えている。

市民会館建設
議員 市民会館建設については再議の末、建設工予算を可決したが、2回入札不調となる。その後も建設工費の再積算業務委託料の補正予算が提案されるが否決となっている。市民会館の建設には賛成だが、建設場所については反対である。合併特例債の期限も5年延びる可能性があり、急いで建設する必要があるのか。
市長 本市の特例債の発行は上限額に近づいているため、延長を受けても限りなく充当できるわけではない。現在の大ホールは、老朽化が進み設備も十分でなく利用者に不便を強いているため、一刻も早い建てかえが必要である。
議員 12月4日に2千7百97名の署名とともに「岱明町公民館建設と岱明町の将来を考える会」から岱明町公民館現地建てかえを望む陳情書が市長に提出された。これが実際に公民館を使用されている人たちの生の声である。市



▲建てかえが予定されている市民会館大ホール

長のかえはどうか。
市長 これまでのさまざまな議論、2つの相反する請願・陳情、老朽化した施設の状態や財源の問題を踏まえながら、早急に検討を進め、しかるべき判断を示したいと考えている。
議員 玉名小学校跡地を利用して新病院建設が進んでいるが、隣接する企業から計画の見直しを求める要望書が2度提出されている。この企業は旧玉名市が誘致し、地元貢献している企業である。計画がそのまま進めば撤退も考えられる。市長の公約でもある企業誘致に反するものではないか。
市長 新病院建設は、玉名地域医療体制づくり検討協議会の決定を重く受けとめ、玉名郡市医師会と連携を図りながら基本構想・基本計画に沿って事業推進に取り組んでいく。



嶋村 徹
(市民改革クラブ)

公共施設建設について

議員 市民会館建設については、これまで議会でもかたくなに反対されてきた。市長はこれまでの計画を前向きに進めようとしている。その真意を聞く。
市長 就任後、直ちにどのような代替案が可能なかの検証作業を指示し、自分も情報を収集し、熟慮を重ねた。他の建設場所への方針転換はデメリットが多く、交付金や起債の活用ができないことも確認した。市政において大きく財政負担が増えるのは避けるべきとの考えのもと、決断した。

議員 岱明町公民館建設については、これまで市公共施設適正配置計画にのっとり進められている。今後どのように検討されるのか。
市長 これまでのさまざまな議論や2つの相反する請願、老朽化した施設の状態や財源の問題を踏まえながら、早急に検討を進め、しかるべき判断を示したいと考えている。



▲園場から藤原地区への進入口

園場整備事業における
進入道路拡幅について
議員 岱明町扇崎・大野下地区農地基盤整備事業における藤原地区、野添地区、中尾丸地区からの進入道路の拡幅について伺う。
産業経済部長 県営農地整備事業の区域内である中尾丸地区からの進入路は、整備予定である。残り2地区については、現在の状況を調査し、補助事業を模索しつつ検討していく。
人事異動問題について
議員 今回、首席審議員という役職発令がなされたがこの意図は何か。
総務部長 市長公約である子どもの明るい未来のための施策等、緊急性が高い重要事項を多角的に検討するため、健康福祉部に首席審議員を配置した。



徳村 登志郎
(公明党)

いみ出し困難世帯の支援について

議員 本市のいみ出し困難世帯の現状把握と熊本市で実施されている「ふれあい収集」について問う。
健康福祉部長 現状の具体的な数は、把握していない。介護保険制度のヘルパーサービスやさまざまな生活サポートセンターで支援対応しているが、障がい者や高齢者にとつてこみ出し問題は重要な課題と受けとめており、今後、関係部署と十分に協議し検討していく。

待機児童の解消について

議員 0〜2歳児保育における本市の待機児童の現状と今後の見通し、待機児童解消に向けた取り組みは。また、小規模保育事業の認定について問う。
健康福祉部長 平成29年10月の待機児童27人のうち0歳17人、1歳8人、2歳2人。施設改修の補助や保育士等の処遇改善などの対策に取り組んでいるが、現行の定員では、当面、待機児童が減



▲玉名市役所本庁舎に設置してある多目的トイレ「誰でもトイレ」

らないと考える。定員増によっても当面の間待機児童の解消が見込めない場合は、小規模保育事業を導入したい。
公共施設におけるトイレのあり方について
議員 小中学校及び公共施設(JR玉名駅等)のトイレの洋式化について、車イス利用者・LGBT・訪日客・足腰の悪い方への配慮あるトイレ設置を問う。
教育部長 学校施設のトイレ整備方針は、再編計画や改築計画に合わせて洋式化を進め、小中学校共に毎年各10基程度、洋式トイレへの改修を行なう。
企画経営部長 公共施設のトイレはハートビル法等にのっとり洋式をメインとし、多目的トイレも整備していく。ただし、不特定多数が利用する施設では和式のニーズもあることから、一部は和式も設置していく。

今回は新たに大人の仲間入りをした4名の方に「成人としての抱負、将来の夢・希望」というテーマで寄稿いただきました。「これまで育ててくださった両親やお世話になった方々への感謝の気持ち」「一社会人として日々精進していく決意」等のお声をいただきました。

ご協力いただきまして本当にありがとうございました。

成人式を迎えて



玉名地区 作本 亜湖
さくもと あこ

無事に成人式を迎えることができ、大変嬉しく思います。20歳を迎えるまで、一番近くで見守ってくれた家族やお世話になった先生方、たくさんの方々とのお出合いの中で成長することができました。私は4月から看護師として社会へ出ます。その中で、今よりも理不尽なことに遭遇したり大きな壁が出てくるかもしれません。自分の力で乗り越え、さらに成長していきたいと思っています。そして、看護師として優しさと慈しみの心を持ち、たくさんの方々の支えとなれるよう、自己研鑽し、一社会人として恥じないよう胸を張っていきたいです。

未来ある

農業に向かつて



横島地区 米村 美城
よねむら みはるぎ

4月からトマト農家として就農します。現在、農業後継者は全国的に減少しており、玉名地域も例外ではありません。幼い頃から農業という職業を身近に感じてきた

成人としての抱負、将来の夢・希望

成人そして
消防人として

岱明地区 藤田 龍生
ふじた りゅうせい

消防の世界に飛び込んだ19の春。東日本大震災で活躍していた消防士に憧れを抱き、私も一つでも多くの命を守りたいと思い、消防士を目指しました。消防学校で半

新成人になって
思うこと

天水地区 長谷川 彩
はせがわ あや

成人式という人生の節目、そして大人としての門出を迎えることができ大変嬉しく思います。今の私があるのも無類の愛情を注ぎ育ててくれた両親、教える導いてくださ

編集後記

今議会より議会広報広聴特別委員会と名称を変更しました。

これからは市民の意見・要望を聴取し、新たな情報発信も行なっていく予定である。各自治体において議会の情報公開が推進されているが、政治への関心はまだまだ低いように感じる。トリプル選挙となった昨年10月の市長・市議選においても、投票率は4年前を下回り過去最低であった。今回新たな委員でスタートするが、一歩踏みだした広報広聴活動により市民に関心を持っていただけるような議会となるよう邁進していきたい。

委員長 北本 将幸

☆表紙の題字

「市議会だより」は、



玉南中学校 2年
しやうもと なお
小本 菜央さんの作品です。

☆ホームページのアクセスは、検索画面で

玉名市議会

検索

を入力してクリック!